

東京都北区中里貝塚 保存活用計画策定委員会 第9回会議 議事要旨

日時：令和元年8月27日（火）14:00～15:00

場所：北区飛鳥山博物館 講堂

【出席者】

<委員>

阿部 芳郎 委員長	石川 日出志 副委員長
吉村 晶子 委員	山口 宗彦 委員
松本 晴光 委員	山田 和夫 委員
堀江 正郎 委員	佐々木 富美子 委員

<オブザーバー>

野木 雄大 文化庁文化財第二課 文部科学技官
伊藤 敏行 東京都教育庁地域教育支援部管理課統括課長代理

<区関係理事者>

馬場 観光振興担当副参事	丸本 都市計画課長
岩本 土木政策課長	杉戸 道路公園課長

<事務局>

小野村 教育振興部長	野尻 飛鳥山博物館長	鈴木 事業係長
中島 学芸員	牛山 学芸員	安武 学芸員

【次第】

1. 開会
2. 教育委員会挨拶
3. 議題
 - (1) 第5章保存・活用に向けた基本方針（大綱）および第6章保存管理計画について
 - (2) 第7章活用計画および第8章整備計画案について
 - (3) 第9章運営体制の整備および第10章施策の実施計画の策定・実施、第11章経過観察について
4. 報告
 - (1) 中里貝塚委員会だより（かわら版）の発行
 - (2) ワークショップの報告
5. その他
6. 閉会

【配付資料一覧】

1. 東京都北区中里貝塚保存活用計画策定委員会 第9回会議次第
2. 東京都北区中里貝塚保存活用計画策定委員会 委員名簿
3. 東京都北区中里貝塚保存活用計画策定委員会 席次表
4. 議事関係
 - 資料1 『史跡 中里貝塚 保存活用計画（案）』
 - 資料2 「第6章 保存管理計画」の修正箇所
 - 資料3 国史跡中里貝塚保存活用計画策定委員会 かわら版 第5号
 - 資料4 国史跡中里貝塚ワークショップ かわら版 増刊号

【傍聴人】

傍聴人 2名

【議事要旨】

1. 開会
2. 教育委員会挨拶
3. 議題

<議題（1）第5章保存・活用に向けた基本方針（大綱）および第6章保存管理計画について>

○事務局 一資料説明一

○委員

追加指定の考え方等について、よくまとめられていると思う。

<議題（2）第7章活用計画および第8章整備計画案について>

○事務局 一資料説明一

○委員

「にぎわい創出のための活用」のところでは近隣の史跡等との連携について触れているが、「御殿前遺跡」もとても重要な遺跡なので、滝野川公園の既存の施設を利用して何かできないか検討してほしい。

○委員長

中里貝塚は大きいだけでなく、すぐそばに貝塚を作った人達のムラもあったことが学術的に評価されているので、活かしてほしい。

＜議題（3）第9章運営体制の整備および第10章施策の実施計画の策定・実施、
第11章経過観察について＞

○事務局 一資料説明一

○委員

73 ページの体制概念図で、矢印の位置がずれているので縦・横が揃うように修正する。また、博物館と現地の貝塚との関連付けが非常に重要になるが、それらの位置関係を示した図が計画（案）の後半に載っていないので、図を追加してほしい。

○委員

体制概念図の中に、人材育成に関する記述、これから育成する組織なども入れてほしい。

○オブザーバー

68 ページの「歴史的・文化的資源としての活用」のところは、「調査・研究」と「生涯学習」と「学校教育」と段階で分けて、少し内容を整理してほしい。また、71 ページの整備の方法で「体験するところ・見学するところ・研究するところ」と3つのエリアで機能を分けて記述しているが、このゾーニングを活用計画のほうにも取り入れてはどうか。あと、3つのエリアで整備活用していくのであれば、そのエリアを示した図、および動線としてモデルルートなども一緒に示すと良いと思う。

4. 報告

＜報告（1）中里貝塚委員会だより（かわら版）の発行＞

＜報告（2）ワークショップの報告＞

○事務局 一資料説明一

○委員

下野谷遺跡のVRは、何も無い遺跡で当時の姿を想像するにはとても良かった。また、担当の学芸員の方が「地元の方と一緒に作り上げている」と話していて、すごく大切なことだと感じた。

○委員長

中里貝塚でもワークショップを通して意見をいただいております、地元の方々の熱意に満ちた構想ができあがるのではないかと期待している。

○オブザーバー

地元の皆さんと知恵を出し合ってワークショップその他で意見を出し合い、史跡の何を“売り”にして、どんなものを見せていくのだというのを強くイメージとして持たないと、効果的な整備にならないと思うので、そのあたりの検討を引き続き、地元の方々と一緒に活発に行っていただきたい。

5. その他

※事務局から、次回委員会の日程について説明。

6. 閉会

以上